

be 材供給センター経営改善計画

平成30年12月13日作成

兵庫県森林組合連合会

さらに、上記3-(2)-①の乾燥工程で、目視による規格外チップの検認を実施

<改善効果> H30規格外チップ混入によるトラブルの防止 (+1,550万円)

原因(3)-③のa+b+c

8 運転資金の確保：森林組合機能強化資金貸付金の増額【予算要求中】

兵庫県から県森連への運転資金の低利貸付(単年度資金)について、現行の貸付額(4億円)を、木材供給センター運転資金が不足する間、増額する方向で、兵庫県が予算協議中(H31:7億円(+3億円))。



原因 (2) : 高い水分率

- ① 計画 (45%) より納入したチップの水分率 (48%) が高く、エネルギーが低いため原木消費量が増大し、売上原価が高騰
- ② さらに、51%を超えると発電機の効率が悪くなるため、補償が発生

18百万円 E = F + G

① 原木消費量の増大に伴う売上原価の高騰

①実績量	②計画量	③差引(①-②)	④単価	売上原価増(③×④)	備考
28,025t	25,997t	2,028t	6,700円/t	13,587,600円	F

② 損失電力補償 (水分率が51%を超える場合、補償が発生)

H29年7月~H30年6月	3,944,000円	G
---------------	------------	---

原因 (3) : その他

43百万円 H + I + J

① チップのエネルギー不足

チップのエネルギーが、計画の2,334kcalより4%程度低いため

			20百万円	H
①2,334kcal	②3.7%減	③差引(①-②)	④チップ販売量	収益減(③×④)
9,035円/t	8,701円/t	334円/t	59,026t	19,714,684円

② 外部チップ購入による逆輸 (未利用材)

3百万円 I

①外部チップ購入量	②逆輸単価	逆輸額(①×②)
31,870t	80円/t	2,549,600円

③ その他トラブル

20百万円 J

規格外チップの混入による発電停止の補償	10,704,288円	a
規格外チップの混入によるコンベア修理費	4,078,000円	b
規格外チップトラブル発生に伴うチップ転送費	762,000円	c
建廃混入の疑わしい一般チップの処分費	4,194,000円	

2 運転資金不足の懸念

平成 30 年 6 月末の預金残高が 167 百万円であり、現在の状況が続けば平成 30 年度中には運転資金が不足する状況に陥る。